

第3章 区民へのアンケート



1. 区民アンケートの概要

北区民の外出及び交通手段の状況、コミュニティバスへの意向等を把握するため、地域公共交通等に関する区民へのアンケートを実施しました。

1.1 アンケート実施概要

実施した区民アンケートの概要は、以下の通りです。

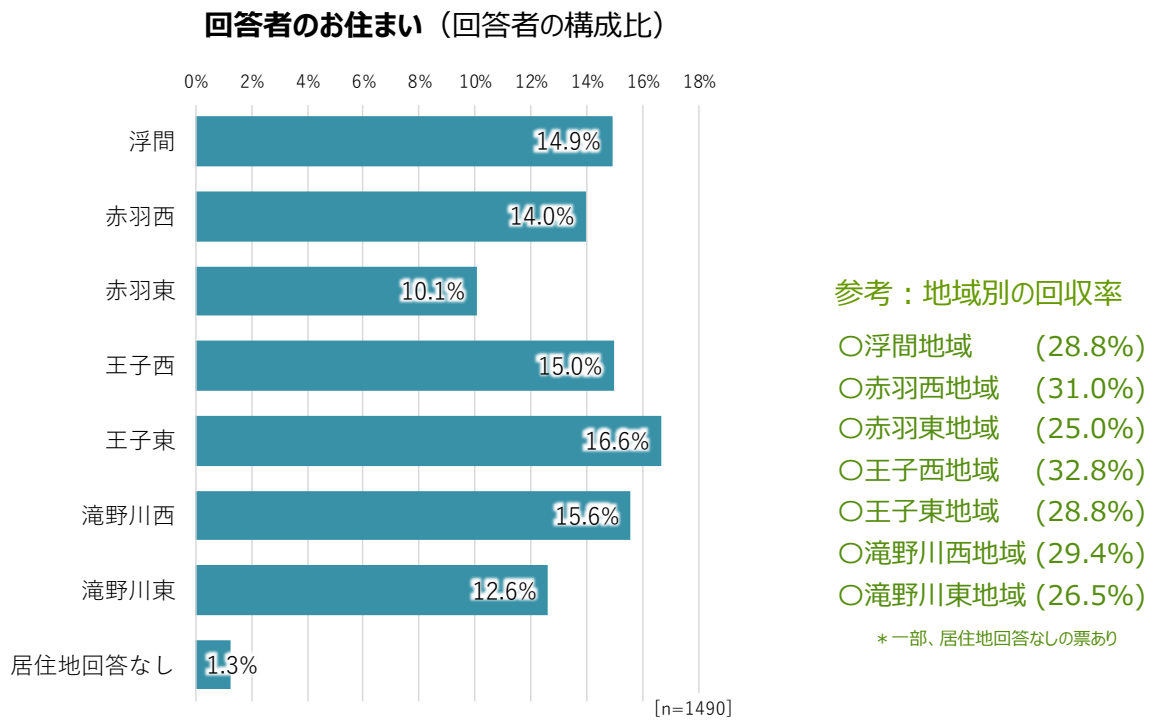
- アンケート方法：郵送配布・郵送回収
- 調査対象：北区民(16歳以上)
- 配布数：5,080人(各地域から無作為抽出)
 浮間地域 770、赤羽東地域 600、赤羽西地域 670、王子東地域 860、
 滝野川東地域 710、王子西地域 680、滝野川西地域 790
 ＊人口の少ない地域からも回答が得られるよう、実際の人口比に対し、
 王子西は×2、浮間・滝野川は×3として概ね5,000票を割当てました。
- 回答期間：2020年1月20日～2月3日
- 主な設問
 - ご本人のこと
 - ふだんの外出状況等
 - クルマや公共交通の利用状況、満足度、改善の希望等
 - 今後の公共交通に対する考え方・意識、コミュニティバスへの意向 等

The screenshot shows a survey form with various questions and checkboxes. The questions are numbered Q1 through Q7-3. The form includes sections for age, residence, frequency of travel, and preferences for public transport. There are also checkboxes for the respondent's gender and whether they have a car. The form is in Japanese and includes a small illustration of a family.

1.2 回答状況

アンケートの回答状況は、以下の通りであり、1,490 人の区民から回答を得ました。

■ 回答者数：1,490 人（配布数に対する回収率 29.3%）



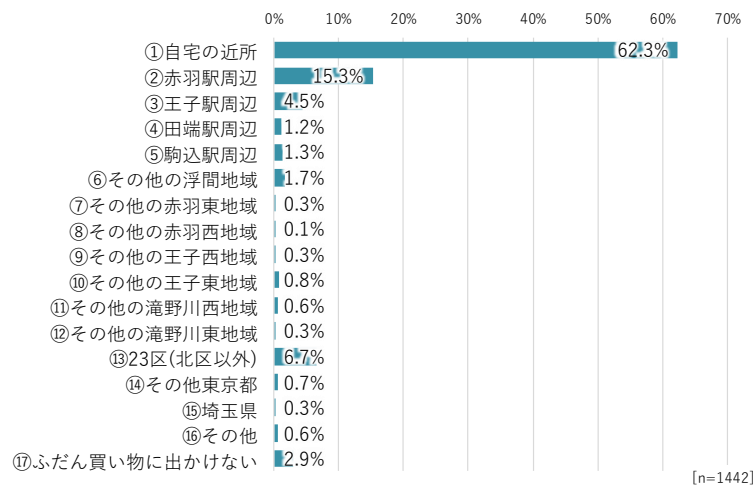
2.区民アンケートの主な回答結果

区民へのアンケートの主な結果は、以下の通りです。

〔普段の買い物について〕

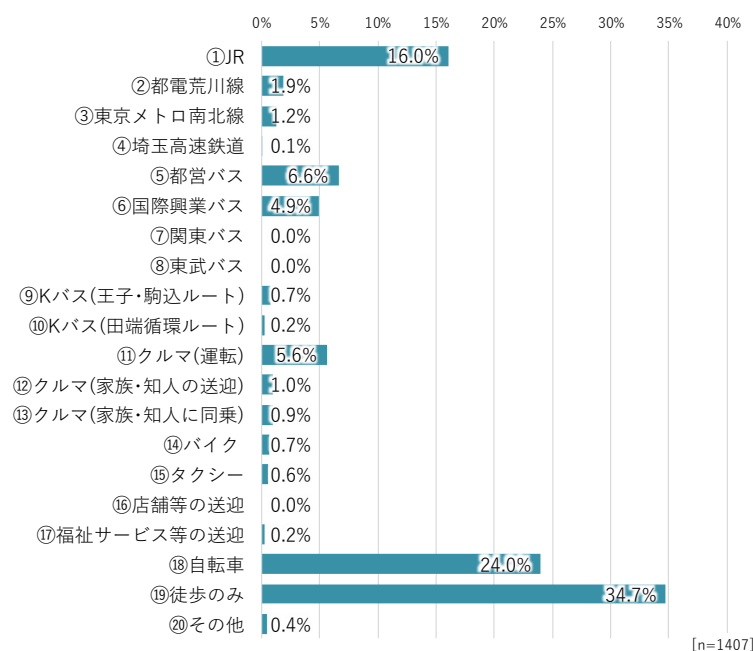
- 回答者の普段の買い物先は、自宅の近所という人が大半であり、次いで、赤羽駅周辺が多くなっています。

普段の買い物で最もよく行く場所



- 普段の買い物へは、徒歩・自転車で行く人が特に多くなっています。次いで、JR等の鉄道で歩く人が多く、それら以外ではバス、クルマで歩く人も見られます。

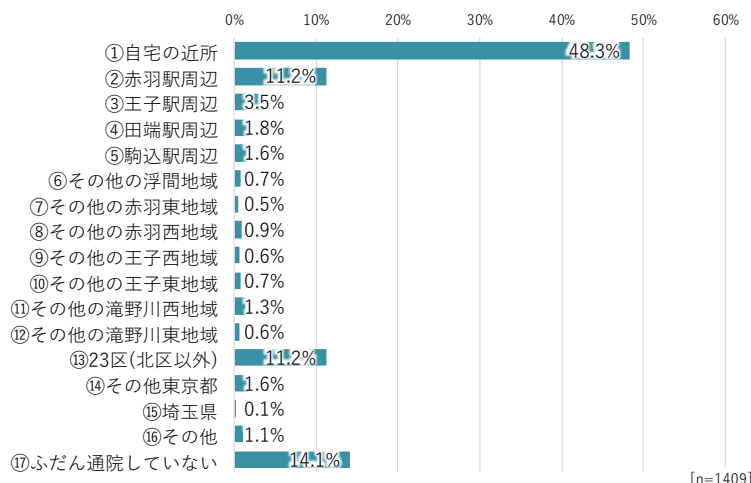
普段の買い物へ行く際の移動手段



〔普段の通院について〕

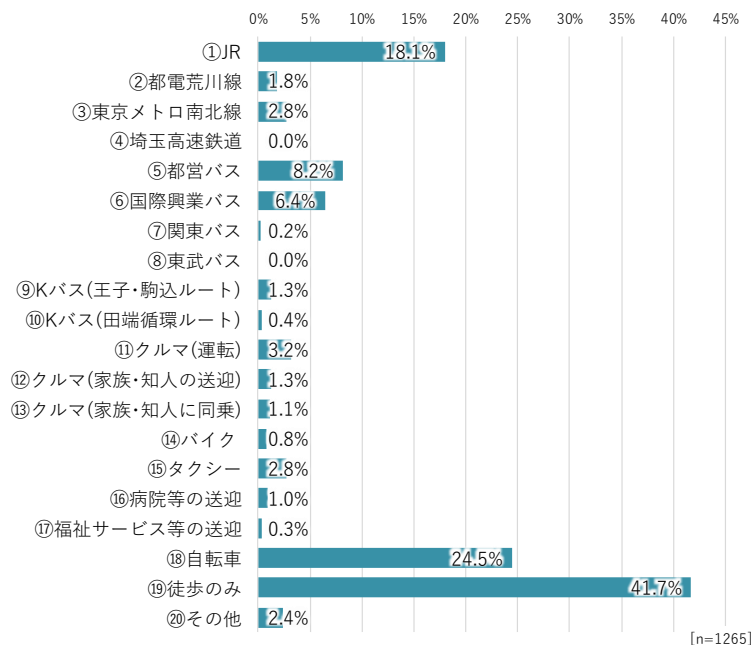
- 通院をしている回答者の行先は、自宅の近所が大半です。次いで、赤羽駅周辺、23区内（北区以外）が多くなっています。

普段の通院で最もよく行く場所



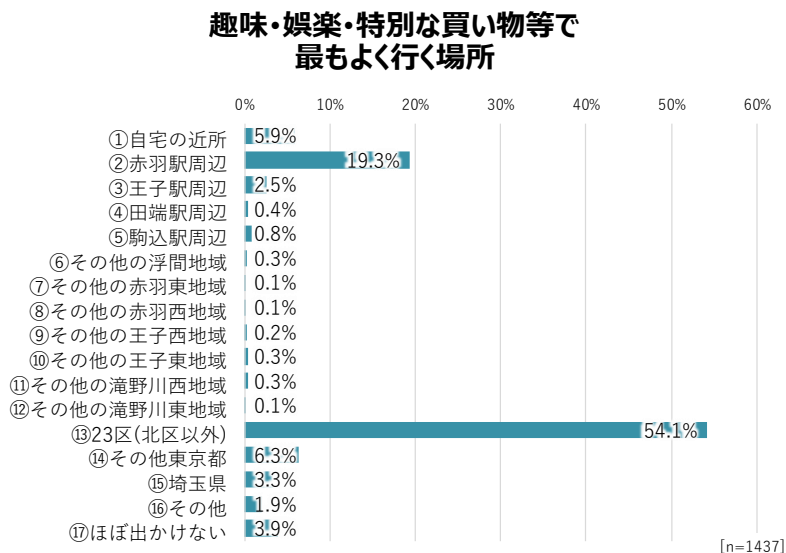
- 通院も、徒歩・自転車で行く人が特に多く、次いで、JR等の鉄道で行く人が多く、それら以外ではバス、クルマで行く人が見られます。

普段の通院で最もよく行く場所

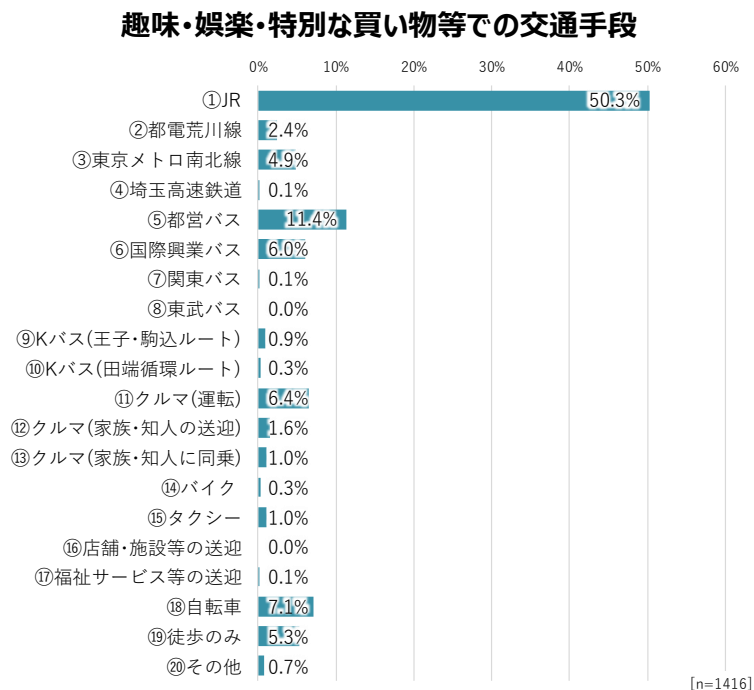


〔趣味・遊び・特別な買い物等について〕

- 趣味・遊び・特別な買い物等では、23区内（北区以外）へ出かける人が特に多く、次いで、赤羽駅周辺に出かける人が多くなっています。

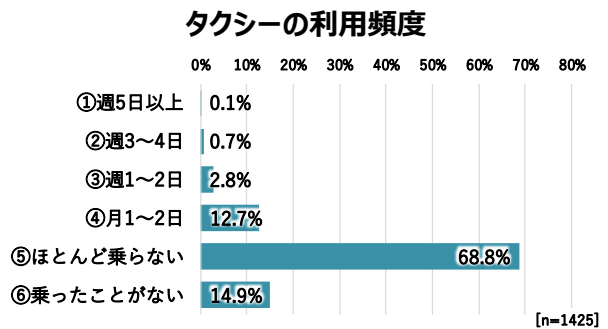
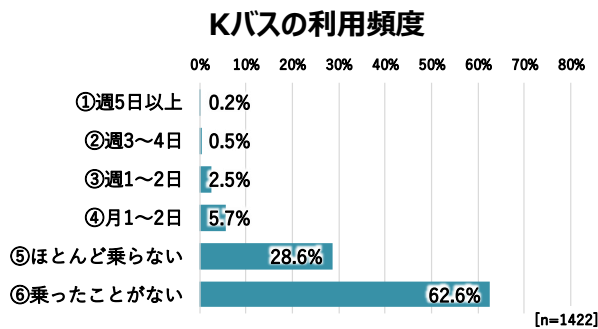
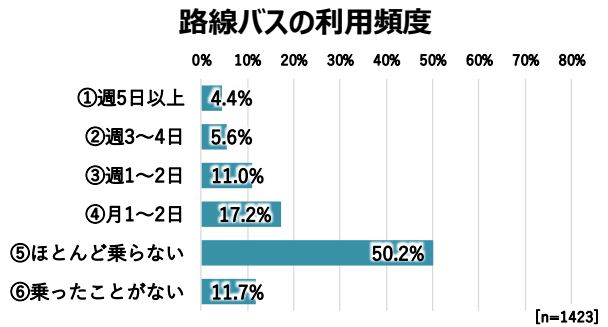
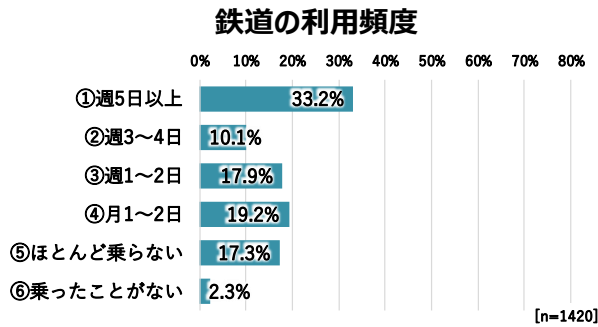


- 趣味・遊び・特別な買い物で出かける際の交通手段は、鉄道が突出して多い状況です。次いで、バスで出かける人が多くなっています。



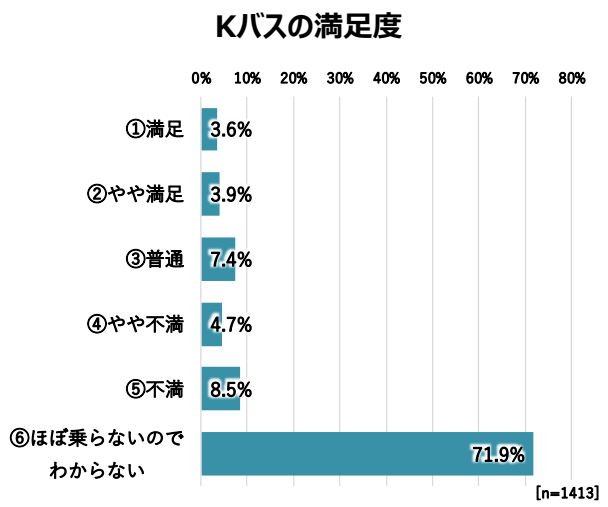
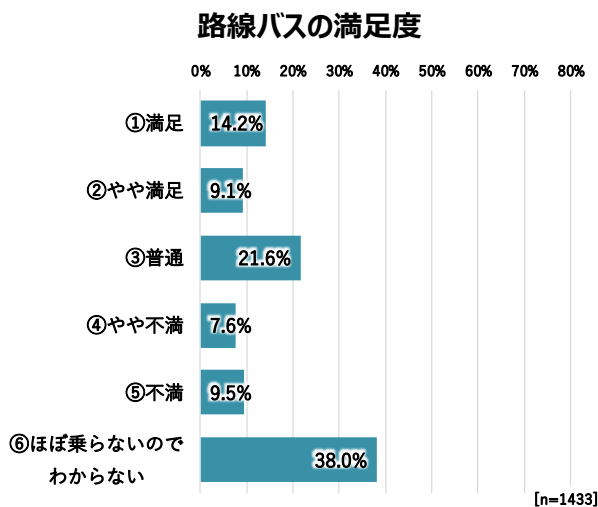
〔公共交通の利用頻度〕

- すべての外出を含めた利用状況の回答では、特に鉄道の利用頻度が高くなっています。
- それと比較して、路線バス、Kバス、タクシーの利用頻度は低く、ほとんど乗らない、あるいは乗ったことがないという回答者が多い状況です。



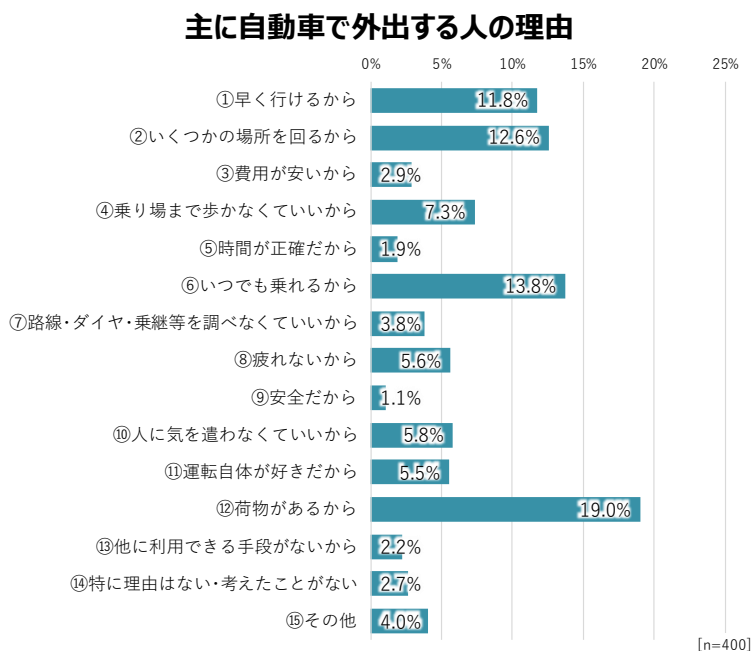
〔バスの満足度〕

- 路線バス、Kバスとも、乗らないので満足かどうか分からないという回答者が多い状況です。
- それ以外の中では、路線バスに対し、普通、次いで満足という評価が多くなっています。



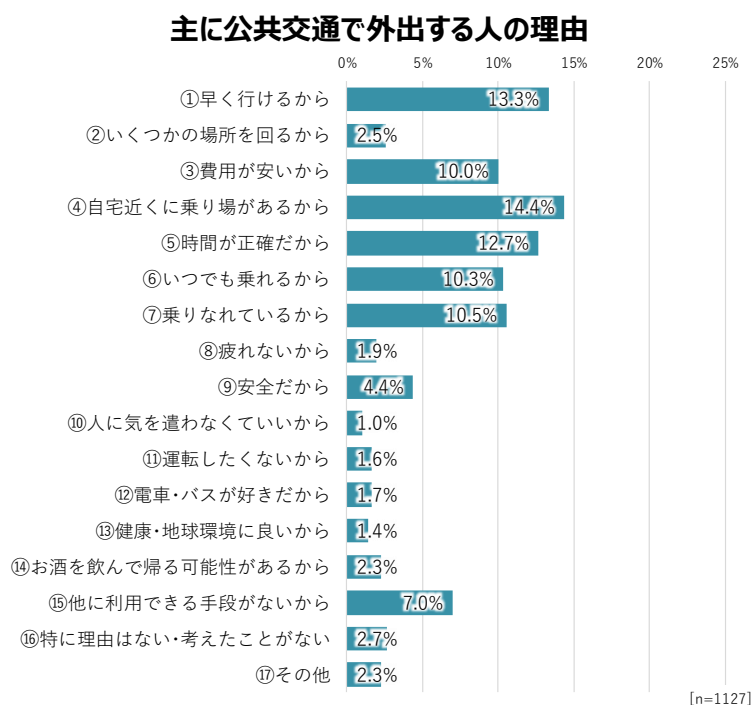
〔主に自動車で外出する人の理由〕

- 主に「クルマ」を利用する人の理由は、荷物がある、いつでも乗れる、いくつかの場所を回る、早く行ける、歩かなくていい、の順で多くなっています。



〔主に公共交通で外出する人の理由〕

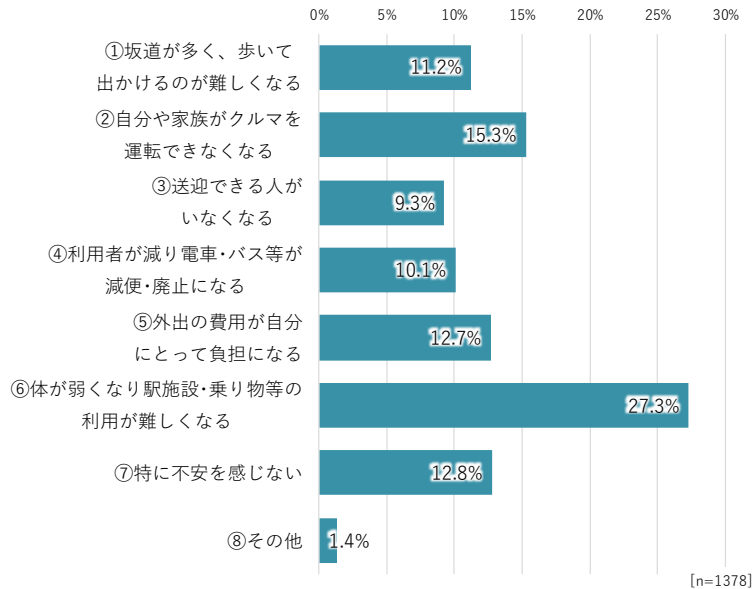
- 主に「公共交通」を利用する人の理由は、自宅に近い、早く行ける、時間が正確、乗りなれている、いつでも乗れる、安い、の順で多くなっています。



〔将来の不安について〕

- 将来の外出について、体が弱くなり駅・乗り物の利用が難しくなることへの不安が最も多く、次いで、クルマを運転できなくなる不安が多くなっています。
- 坂道が多いことへの不安の回答は1割程度です。

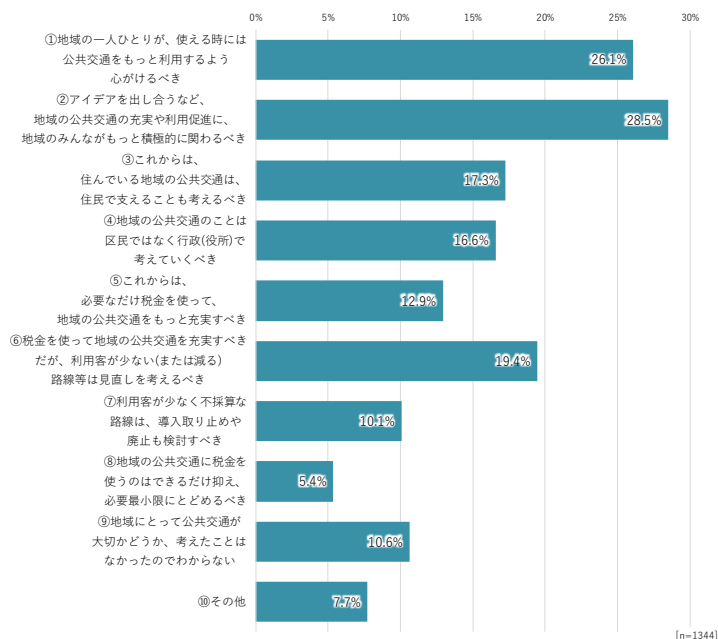
将来の外出に関する不安の有無



〔公共交通に対する考え方について〕

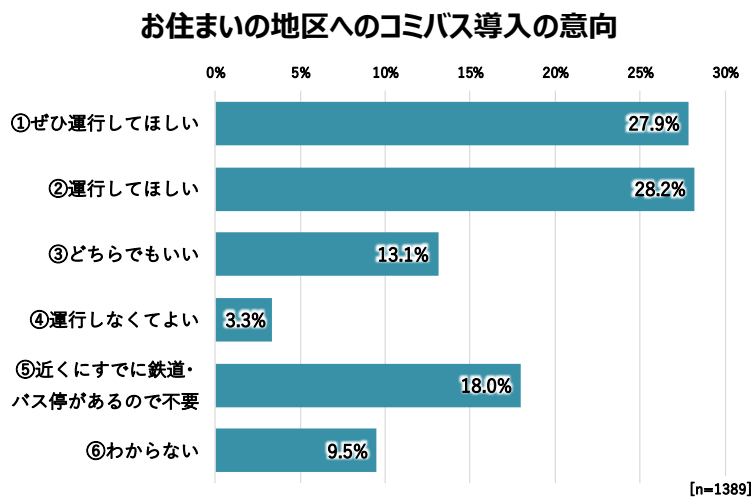
- 北区の公共交通について、みんなが積極的に関わらるべき、もっと使うよう心掛るべき、充実すべきだが利用が少なければ見直すべき、の順で回答が多くなっています。

地域の公共交通を維持・活性化することへの考え方

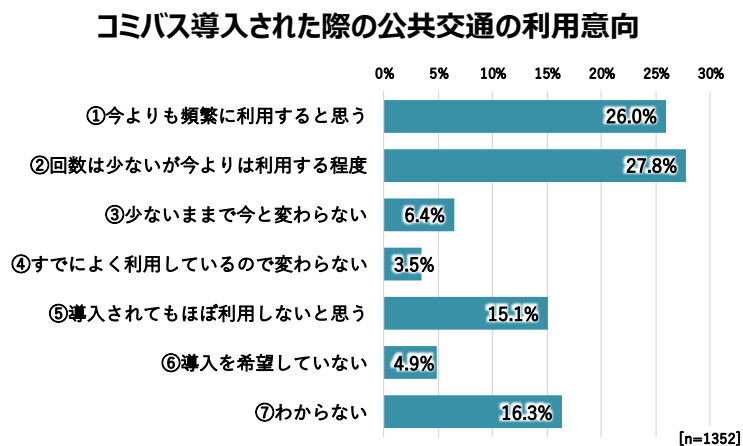


〔コミュニティバスに対する意向について〕

- 自宅周辺に、新たなコミュニティバスを運行してほしいという回答が計5割以上あります。



- コミュニティバスが導入された場合に、回数は少ないが今よりは公共交通を利用する程度、今より頻繁に利用する、という回答が同程度で多くなっていますが、次いで、導入されても利用しないという回答が多い状況です。



- コミュニティバスで行きたい場所は、「駅」「駅周辺」を合わせると特に多く、次いで、普通の買い物先や通院先が多くなっています。

